

2026 年 7 月 15 日

各位

東京建物株式会社

「TOFROM YAESU THE FRONT」 竣工

2 月竣工の「TOFROM YAESU TOWER」と併せ「TOFROM YAESU」街区全体が完成
東京駅直結の大規模複合施設として、進化を続ける東京の最前線へ

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）が、再開発組合の一員として参画し、東京駅前八重洲一丁目東 A 地区市街地再開発組合が推進する「TOFROM YAESU THE FRONT」（トフロム ヤエス ザ フロント）（東京駅前八重洲一丁目東 A 地区第一種市街地再開発事業）が 2026 年 7 月 15 日に竣工したことをお知らせします。



TOFROM YAESU THE FRONT 外観

「TOFROM YAESU THE FRONT」は、2026 年 2 月に竣工した「TOFROM YAESU TOWER」に続いて誕生した、東京駅八重洲口の目の前に所在する地上 10 階・地下 2 階の複合ビルです。八重洲地下街（ヤエチカ）を介し東京駅に直結し、オフィス、商業施設、診療所などで構成されています。名称の「TOFROM」は、英語の「TO」と「FROM」を組み合わせた造語で、日本中、ひいては世界中のヒト・モノ・コトがここに集まってつながり、ここから多様な価値が生み出され、発信されていく場所になってほしいという思いが込められています。

「TOFROM YAESU THE FRONT」の竣工により、「TOFROM YAESU TOWER」と併せて一体街区を構成する「TOFROM YAESU」が完成を迎えました。世界有数のビッグターミナルである東京駅が目の前という圧倒的なアクセス性と、多彩なトレンドやカルチャー、イノベーションを感じられる最先端のロケーションを生かし、国際都市東京の玄関口にふさわしい都市機能の強化と国際競争力の向上に貢献してまいります。

TOFROM YAESU 公式サイト：<https://tofrom-yaesu.com/>

● 「TOFROM YAESU THE FRONT」 概要

「TOFROM YAESU THE FRONT」には、八重洲の地で江戸の昔から続く「新しい挑戦を促し、受け入れ、次につなげていく」風土を土台に、働く人、訪れる人の誰もがいきいきと過ごせる、多様な施設が揃っています。

オフィス

天井高 2,800mm のレイアウト効率に優れた約 85 ㎡～540 ㎡の整形なオフィスを整備しました。個別空調によるきめ細かな空調制御や Low-E ペアガラスの採用など、快適性と省エネルギーを両立した先進のオフィス環境を提供します。建築基準法で定められた耐震基準の 1.5 倍の耐力を有する高い耐震性能を備えるとともに、約 72 時間の電源供給が可能な非常用発電機を装備し、企業の BCP を強力にサポートします。また、環境性能においては、DBJ Green Building 認証プラン 5 つ星（最高ランク）に加え、BELS 5 つ星（最高ランク）、ZEB Ready（事務所部分）、CASBEE S ランクの認証も取得しています。

ルーフトップテラス

屋上には入居企業のワーカー向けに、東京駅のパノラマビューを眼下に収めるルーフトップテラスを整備しました。都心のにぎわいの中にありながら、緑あふれる憩いのデッキ空間では、波紋のような曲線ベンチに腰を掛け、さまざまな角度から東京駅周辺の風景を見渡しながらオープンエアの開放感の中でリフレッシュできるほか、アフターワークでは、コミュニケーションを促進するスペースとしての利用も想定しています。※入居企業専用施設となります。



オフィス



ルーフトップテラス

商業ゾーン「TOFROM YAESU Shop & Restaurant」

「TOFROM YAESU THE FRONT」「TOFROM YAESU TOWER」にまたがる商業ゾーン「TOFROM YAESU Shop & Restaurant」では、飲食店を中心とした 68 店舗が開業予定です。個性がつながり、新しきが生まれる「東京ならではの」を発信する施設として、江戸から続く東京の多様な食文化を継承する飲食店を中心に、多様な人々を受け入れる親しみやすさを創出します。なお、「TOFROM YAESU THE FRONT」内の店舗は 2026 年冬以降、順次オープンを迎える予定です。

● 「TOFROM YAESU THE FRONT」のデザイン

本施設のデザインにあたっては、外観デザインおよびエントランスのアートワークに株式会社小林・槇デザインワークショップ（KMDW）を、外観照明デザインに有限会社内原智史デザイン事務所を起用し、八重洲の歴史と文化を現代に昇華した印象的なデザインを実現しました。

外観デザイン

外観デザインを構想するにあたり、多様な個性が集積する様を八重洲らしさと捉え、さまざまな個性がそれぞれ表出する様を、多面体をつくることで実現。「多様な個性が存在する八重洲のまち並み」や「さまざまな役割の人々を支え、つなげてきたまちの歴史」を体現し、この場所ならではの印象的なファサードに仕上げました。また、本施設に面する八重洲通りにはかつて紅葉川という川が流れ、外堀通りには文字通り江戸城外堀が存在したという豊かな水に囲まれていたという歴史も踏まえ、外堀通り・八重洲通りに面する街区角部のファサードではガラスを斜めに設置することで、いくつもの面が集まってキラキラと輝く水面のきらめきを表現しています。

低層部デザイン

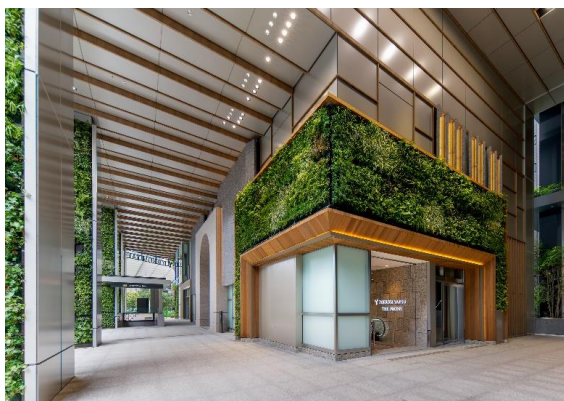
低層部は、立体的な壁面緑化と木・石などの自然素材を中心にさまざまな要素を箱状に積み上げ、八重洲の多様性を重視するコンセプトのもと、まちの人々を出迎える魅力的な空間を創出します。

エントランスデザイン

デザインのテーマを「滝」とした1階のエントランスではエレベーターの縦ラインを生かし、石の模様を滝の水筋に見立てた印象的な導入空間を演出しています。また、八重洲通りに面したエントランスに架かるアーチは、かつてこの地にあり、まちの風景を彩っていた旧建物の面影を残したものです。新たな建物が土地の記憶を継承し、これからもこのまちに息づき続けることを表現しています。エントランスホール内部にある吹き抜け空間には、エントランス外部のアーチ形状を踏襲した4,400個の球を天井から吊り下げたアートワークを配置します。多くの人が集まって一つの場所を形作り、永く愛されるようにという願いをこめてデザインされました。

インテリアデザイン

インテリアデザインには、外観デザイン同様「水」のテーマが通底しています。基準階のエレベーターホール・廊下では、一直線の共用部を川の水面として表現し、行き着く先への程よい緊張感と期待感を感じさせることで気持ちを高める空間としています。



低層部



エントランス エレベーターホール



エントランス



基準階 エレベーターホール

● 事業概要

建物名称	TOFROM YAESU THE FRONT（読み：トフロム ヤエス ザ フロント）
施行者	東京駅前八重洲一丁目東 A 地区市街地再開発組合
所在地	東京都中央区八重洲一丁目 9 番 1 号
主要用途	事務所、店舗、診療所
規模	地上 10 階・地下 2 階、高さ約 45m
構造	S 造・RC 造・SRC 造
敷地面積	約 1,280 m ²
延床面積	約 12,220 m ²
設計	基本設計：株式会社日本設計、実施設計：大成建設株式会社一級建築士事務所
施工	大成建設株式会社
工期	着工：2024 年 2 月 1 日、竣工：2026 年 7 月 15 日

● 位置図



以上